

原市場聖書教会

週 報

NO. 1039

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 3. 2

主 日 礼 拝

2025年 3月 2日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：戸口貴夫兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主イエスの十字架の血で」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「いのちの木」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌465番「よびとのとがのために」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		戸口貴夫兄	
聖書朗読	ローマ4章4節～13節	司会者	
説教	「割礼が先か？信仰が先か？サラメの意味」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌496番「主と主のことばに」	—	同
聖餐式		若村和仁師	
賛美	教会福音讃美歌259番「共にパンを分け合おう」	—	同
転入会式	大谷明兄	若村和仁師	
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「割礼が先か？信仰が先か？ササの意味」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ4章4節～13節

4, 働く者にとっては、報酬は恵みによるものではなく、当然支払われるべきものと見なされます。

5, しかし、働きがない人であっても、不敬虔な者を義と認める方を信じる人には、その信仰が義と認められます。

6, 同じようにダビデも、行いと関わりなく、神が義とお認めになる人の幸いを、このように言っています。

7, 「幸いなことよ、不法を赦され、罪をおおわれた人たち。

8, 幸いなことよ、主が罪をお認めにならない人。」

9, それでは、この幸いは、割礼のある者にだけ与えられるのでしょうか。それとも、割礼のない者にも与えられるのでしょうか。私たちは、「アブラハムには、その信仰が義と認められた」と言っていますが、

10, どのようにして、その信仰が義と認められたのでしょうか。割礼を受けてからですか。割礼を受けていないときですか。割礼を受けてからではなく、割礼を受けていないときです。

11, 彼は、割礼を受けていないときに信仰によって義と認められたことの証印として、割礼というしるしを受けたのです。それは、彼が、割礼を受けないままで信じるすべての人の父となり、彼らも義と認められるためであり、

12, また、単に割礼を受けているだけではなく、私たちの父アブラハムが割礼を受けていなかったときの信仰の足跡にしたがって歩む者たちにとって、割礼の父となるためでした。

13, というのは、世界の相続人となるという約束が、アブラハムに、あるいは彼の子孫に与えられたのは、律法によってではなく、信仰による義によってであったからです。

今週のワーシップ賛美

いのちの木

作詞/作曲 長沢 崇史

主イエスの十字架の血でーすべてのつみゆるーされー

ーあたらしいいのちのなかに生かーされーとこし

えに主と住ーまうーはなは咲きほーこりーとりた

ちはうーたうーよろこびのさーん美ーささーげるーもはや

よるがーないー主のひかりのーなかーいのち

の木のーゆたかさー知るー

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書 6 章 9 節～13 節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 2 月 26 日御言葉

ペテロの手紙 第一 2 章 15 ～ 17 節

15, 善を行って、愚かな者たちの無知な発言を封じることが、神のみこころだからです。

16, 自由な者として、しかもその自由を悪の言い訳にせず、神のしもべとして従いなさい。

17, すべての人を敬い、兄弟たちを愛し、神を恐れ、王を敬いなさい。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●ペテロの手紙は、イエスキリストの 12 弟子の 1 人であったペテロが、当時のローマの支配下であった「Pont、ガラテヤ、カパドキヤ、アジア、ビテニヤに散って寄留している、クリスチャン達」にあてて書かれている手紙です。

当時のローマの支配下の中で、真面目に生きようとするクリスチャン達は迫害を受けていました。また、ローマに支配されていたこの時代は、身分にも階級があり、すべての人が大人になれば、市民権を持てるという時代ではなかったのです。そのような時代の中で、神の愛を伝え、神の愛を実践して生きるクリスチャン達は、迫害を受け、苦しめられることが多かったのです。分かりやすく言えば、「仲間外れにされ、いじめられていた」と言い換えることができるかもしれません。

そのような苦しみの中にいた、クリスチャン達を励ますためにこの手紙を書いています。そこで、神の愛を実践し生きようとし、苦しんでいるクリスチャン達に対してペテロは、相手に対して「悪を返してはいけない。」と語るのです。

クリスチャンになり、神の愛の中での自由が与えられたからと言って、その自由を「悪を返す言い訳にしてはならない」と語るのです。

私達人間は、どうしても、よくないものに染まっている人たちと出会った時、相手のことに腹を立ててしまい、大切にすることを忘れがちかもしれません。相手がたとえ悪かったとしても、相手の意見を聞き、相手を大切にすることを忘れてはいけないのです。そして、やってはいけないことは、悪を持って仕返しをすることはやってはいけないのです。やり返してしまったところには、神の愛は実現しないのです。そこには、負の連鎖が生じるだけなのです。ですから、大切なことは、イエスキリストの愛を模範として、愛を実践すること。神の喜ばれる善（言葉と態度）を持って、神の愛を知らない自己中心な人に対しても対応することが大切なのです。私達も、常にイエス様の愛に目を向け、神の愛の中で、物事の判断と決断が、できるよう祈り求め続けるものでありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆公示：日本同盟基督教団教規第47条に従って、定期教会総会を下記の通り開催いたします。

- ・日時：本日 13：30 より ・場所：原市場聖書教会礼拝堂にて
- 教会員の方はご参加お願いいたします。やむを得ない事情で出席できない方は、委任状の提出を若村師または、若村めぐみ姉までお願いいたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・3月3日（月）～4日（火） hi-b.a. スタッフカフアルソ （場所：hi-b.a. センター or オンライン）
- ・3月4日（火）～3月7日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗 or 原市場）
- ・3月5日（水）午後～ 学校運営評議委員会 （場所：原市場小学校）
- ・3月6日（木）夕方 子ども応援団会議 （場所：原市場小学校）

本日午後の予定

☆自家焙煎コーヒータイム

☆ 13 時 30 分～礼拝堂にて教会総会あがります。（教会員の方ご参加お願いいたします。）

次週主日礼拝（3月9日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：ヨハネの福音書20章19節～23節

説 教：「教会を世に遣わしたキリスト」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「野に咲く花」「いのちの木」

聖歌201、聖歌528、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：若村基歌姉

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
2月23日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		5人			
	礼 拝		5+0人	8+2人	8+5人	28(21+7)人
			（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。			
2月26日（水）	祈 り 会		0人	2人	4人	6人

集会案内

3月4日（火） 火曜日集会はお休みです。

3月5日（水） 祈 り 会

10:30～12:00頃

3月9日（日） ハレルヤキッズ

9:30～10:10

礼 拝

10:30～12:00

頌 栄 聖歌383

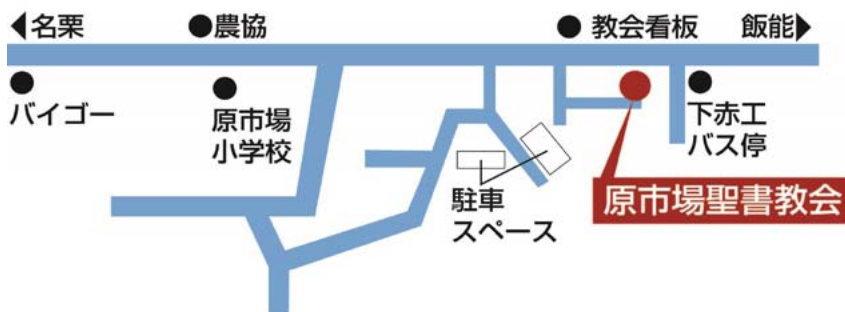
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕 拝 (第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回 (日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁